

はじめに

社長メッセージ

社会と企業の持続的発展を目指して



代表取締役社長

北野隆典

はじめに、東日本大震災により被災された皆様に、謹んでお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。

この度の未曾有の大震災は、津波による甚大な被害に加え、その後の福島第1原子力発電所事故による放射性物質の放出と深刻な電力不足などによって、広汎な地域・社会で大きな混乱と不安をもたらしました。

このような状況のなか、さまざまな視点から環境への関心が高まっています。特に、エネルギー問題は大きくクローズアップされ、地球温暖化問題も視野に入れた今後のエネルギー需給のあり方に関する活発な議論が行われています。

まさに今、国民・企業・行政が一体となって、環境問題やエネルギー問題について共に考え、行動することが喫緊の課題となっております。

さて、私どもスタンレーグループは、以前より環境問題をCSR（企業の社会的責任）の大きな課題としてとらえ環境保全と経済的な発展の両立を追求し、社会と企業の持続的発展を目指してまいりました。

2010年4月からは、第2環境長期経営計画（2010年4月～2019年3月）に基づき環境経営を推進し、地球温暖化防止をはじめとする環境課題への取り組みを開始いたしました。

具体的には、工場照明のLED化の展開による消費電力の削減をはじめ、太陽光パネルの導入推進による自然エネルギーの積極的な活用や生産設備の廃熱利用などを実施いたしております。また、生産革新による徹底したムダ取り活動は、省資源や省エネルギー、廃棄物の削減に直結しており、環境保全と経済的発展の両立に寄与するものと、引き続き注力してまいります。

今後も、私どもスタンレーグループは、かけがえのない地球と自然の豊かな恵みを、健全な状態で次世代に引き継ぐために、今、何をなすべきかを考え、新たな光の価値を創造すべく、未来に向けての行動を続けてまいります。

ここに、スタンレーグループの昨年度の環境保全活動を「環境報告書2011」としてまとめました。

この報告書により、環境保全への当社の取り組み姿勢や具体的な活動内容をご理解いただき、今後の活動強化に向けた率直なご意見をいただければ幸いです。